

## アフィリエイト 収入の課税関係

**ア**フィリエイトとは「提携する」という意味で、自分のホームページやブログ、メールマガジンに提携企業のバナー広告を貼って、収入を得ている人を指す言葉です。

**バ**ナー広告にマウスカーソルをあわせてクリックすると提携企業や商品・サービスのホームページが表示され、そして、商品・サービスの注文が実現すると提携企業はその売上から広告料を払ってきます。

**広**告料には、成果型・クリック型があります。広告料設定はまちまちですが、成果型の場合、成約代金の1%~10%が普通で、1件1,000円とか5,000円とかという定額制のものもあり、中には商品代

金の30%とか50%とか、という破格のものもあります。

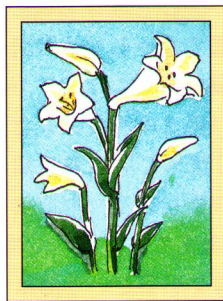
**ア**フィリエイト広告はポイント広告の性格があり、安価で合理的なマーケティング戦略として注目されています。また、広告を掲載するアフィリエイト側も提携に関してほとんど費用もかからず、リスクもなさそうです。

**ア**フィリエイトと提携したいという企業とアフィリエイト志願者とは、これを仲介するアフィリエイト・サービス・プロバイダ（ASP）と呼ばれるバナー広告配信会社のホームページ上で出会います。そしてASPは、広告を経由して商品購入されていく経過を管理し報告する技術とサービスを提供します。

**ク**リック数や売上の実績に応じてスポンサーからASPに広告料が支払われ、ASPよりアフィリエイトに報酬が支払われます。精算は定期的に集計し、一定の精算日付けでレポートに反映のうえ現金やネットショッピングでのポイントで支払われます。

**税**法の観点からは、アフィリエイトは報酬を獲得することを目的に、より効果的なリンク先を選び広告する一方、企業はこれを通じて顧客を獲得し商品を販売していることから、両者は電子商取引を行う上でのビジネス・パートナーと解され、報酬は広告宣伝業務の対価であり、取引の目的、継続性、自己の計算と危険による企画遂行性等から事業又は雑所得としての課税関係になるとされています。また、その収益計上時期は、レポートへの反映があった日の属する年分となります。

「月の秋」、9月です。  
月見を楽しむ満月の夜が曇り、月が姿を見せないことを「無月」といいます。  
待ちわびた月を心の中で描いて、想像の世界で月見を楽しむ。見えない月を見るという。また、それとは別に、声なき声に耳を傾ける、という言葉もあります。  
声なき声は何を欲しているのか、何が売れ筋か、秋の夜長は思索のときです。  
8日白露、23日秋分。



いつまでも続く不幸というものはない。  
じつとがまんするか、  
勇気を出して追い払うかのいずれかである。  
(フランスの小説家 ロマン・ローラン)

### 9月の税務メモ

#### (国 税)

- 8月分源泉所得税の納付(特例適用者を除く)
- 7月決算法人の確定申告
- 20年1月決算法人の中間(予定)申告

10日

10月1日  
"

#### (地方税)

- 8月分個人住民税特別徴収分の納付
- 7月決算法人の確定申告
- 20年1月決算法人の中間(予定)申告

★法人税予定納税額が10万円以下は申告省略です。